【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【公開番号】特開2000-344416(P2000-344416A)
【公開日】平成12年12月12日(2000.12.12)
【出願番号】特願平11-154092
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｈ　39/11　　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　37/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｈ　39/11　　Ｑ
Ｂ６５Ｈ　37/04　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成18年5月22日(2006.5.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　シートに画像を形成する画像形成装置と、該画像形成装置から排出されたシートをトレイに積載するシート後処理装置とを備えた画像形成システムにおいて、
前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数するシート枚数計数手段と、
前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する計測手段と、
該計測された位置を記憶する記憶手段とを備え、
前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、前記シート後処理装置を制御することを特徴とする画像形成システム。
【請求項２】　前記計数されたシートの枚数が所定枚数に達し、かつ前記計測された位置が所定位置に達した場合、前記トレイに積載されたシートが満載であると検出することを特徴とする請求項１記載の画像形成システム。
【請求項３】　前記シートの満載が検出された場合、前記画像形成装置の動作を禁止することを特徴とする請求項２記載の画像形成システム。
【請求項４】　前記トレイ上のシートの有無を検知するシート有無検知手段を備え、
前記シートの無しが検知された場合、前記満載による前記画像形成装置の動作の禁止を解除することを特徴とする請求項３記載の画像形成システム。
【請求項５】　前記シートに関するシート情報を検出するシート情報検出手段と、
前記満載の判断に用いられる判断値を前記シート情報に応じて複数記憶する満載判断値記憶手段とを備え、
前記検出されたシート情報に応じて、前記満載の判断値を複数の中から選択し、該選択された判断値に基づき、前記画像形成装置および前記シート後処理装置を制御することを特徴とする請求項１記載の画像形成システム。
【請求項６】　前記検出されたシート情報に応じて、前記満載の判断値を計算する満載判断値計算手段を備えたことを特徴とする請求項５記載の画像形成システム。
【請求項７】　画像形成装置から排出されたシートをシート後処理装置のトレイに積載するシート積載方法において、
前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数する工程と、
前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する工程と、
該計測された位置を記憶する工程と、

前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、前記シート後処理装置を制御する工程とを有することを特徴とするシート積載方法。

【請求項８】　画像形成装置から排出されたシートをトレイに積載するシート後処理装置において、

前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数するシート枚数計数手段と、

前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する計測手段と、

該計測された位置を記憶する記憶手段とを備え、

前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づいて制御を行うことを特徴とするシート後処理装置。

【請求項９】　シートに画像を形成し、該画像が形成されたシートをシート後処理装置に排出する画像形成装置において、

前記シート後処理装置は、

前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する計測手段と、

該計測された位置を記憶する記憶手段とを備える一方、

前記シート後処理装置に排出されるシートの枚数を計数するシート枚数計数手段と、

前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、画像形成動作を制御する制御手段とを備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項１０】　シート後処理装置を制御するコンピュータによって実行され、画像形成装置から排出されたシートを前記シート後処理装置のトレイに積載するためのプログラムが格納された記憶媒体において、

前記プログラムは、

前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数する手順と、

前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する手順と、

該計測された位置を記憶する手順と、

前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、前記シート後処理装置を制御する手順とを含むことを特徴とする記憶媒体。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明の請求項１に記載の画像形成システムは、シートに画像を形成する画像形成装置と、該画像形成装置から排出されたシートをトレイに積載するシート後処理装置とを備えた画像形成システムにおいて、前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数するシート枚数計数手段と、前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する計測手段と、該計測された位置を記憶する記憶手段とを備え、前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、前記シート後処理装置を制御することを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

請求項２に記載の画像形成システムは、請求項１に係る画像形成システムにおいて、前記計数されたシートの枚数が所定枚数に達し、かつ前記計測された位置が所定位置に達した場合、前記トレイに積載されたシートが満載であると検出することを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
請求項７に記載のシート積載方法は、画像形成装置から排出されたシートをシート後処理装置のトレイに積載するシート積載方法において、前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数する工程と、前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する工程と、該計測された位置を記憶する工程と、前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、前記シート後処理装置を制御する工程とを有することを特徴とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
請求項８に記載のシート後処理装置は、画像形成装置から排出されたシートをトレイに積載するシート後処理装置において、前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数するシート枚数計数手段と、前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する計測手段と、該計測された位置を記憶する記憶手段とを備え、前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づいて制御を行うことを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
請求項９に記載の画像形成装置は、シートに画像を形成し、該画像が形成されたシートをシート後処理装置に排出する画像形成装置において、前記シート後処理装置は、前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する計測手段と、該計測された位置を記憶する記憶手段とを備える一方、前記シート後処理装置に排出されるシートの枚数を計数するシート枚数計数手段と、前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、画像形成動作を制御する制御手段とを備えたことを特徴とする。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
請求項１０に記載の記憶媒体は、シート後処理装置を制御するコンピュータによって実行され、画像形成装置から排出されたシートを前記シート後処理装置のトレイに積載するためのプログラムが格納された記憶媒体において、前記プログラムは、前記画像形成装置から排出されたシートの枚数を計数する手順と、前記トレイに積載されたシートの積載面の位置を計測する手順と、該計測された位置を記憶する手順と、前記計数されたシートの枚数および前記記憶された位置に基づき、前記シート後処理装置を制御する手順とを含むことを特徴とする。